

ショパン・フェスティバル 2010 in 表参道

■主催:日本ショパン協会 ■共催:カワイ音楽振興会 ■助成:財団法人 三菱 UFJ 信託芸術文化財団

■後援:駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド国立ショパン研究所、株式会社ショパン

株式会社 河合楽器製作所、カワイ音楽教育研究会

■会場:カワイ表参道 コンサートサロン『パウゼ』

レクチャー:子供に与えるポーランド現代作曲家の作品

5月30日(日) 開場 12:30 開演 13:00 入場料¥3,000

講師:有賀 和子/Kazuko Ariga

ポーランドの現代作曲家「ガルシチャ」「マルキェヴィチュヴナ」「ゼロツキ」等の子供のための作品の中には、「スケート」「アラーム時計」「浮浪者のセレナーデ」等と題の付いた短くて面白い小品がたくさんあるので、「ソナチネ」「ソナタアルバム」の練習の合間に弾いてみると楽しめるのではないかと、ご紹介したいと思います。

ショパンと同じ「マズルカ」「クラコヴィアク」「オベレク」 もあります。最後に 1994 年に亡くなったポーランドの大 作曲家ルトスワフスキーの子供のための曲を演奏するつも りでおります。



■プロフィール/ありが かずこ

17歳のとき、第12回日本音楽コンクールピアノ部門第1位入賞。その後、東京音楽学校(現:東京芸術大学)に入学。卒業後リサイタル、ラジオ、テレビ等に出演。NHK交響楽団、東京交響楽団等と協演する。大学卒業直後より桐朋学園の前身「子供のための音楽教室」の創設にかかわり、のちに桐朋学園大学教授として後進の育成に努力した。また数多くのコンクールの審査員もつとめた。

故井口基成、安川加寿子、ビヴァリッチ・ウェブスター各氏に師事。 現桐朋学園大学名誉教授、日本ショパン協会理事、(財)日本ピアノ教 育連盟相談役。